

NEW HOUSING JOURNAL

VOL43

6

JUNE

2012

新住宅

ジャーナル

若手職人は
東北にゆこう

木材市場で仕入れたイチヨウ(1800×1300ミリ)



木材市場を徹底活用 国産材板目ドアで新境地



トチの糠木(しわもく)が光沢をはなつ

守谷建具(埼玉県所沢市)

国産スギ・ヒノキを使った木製ドア・建具を製造する守谷建具(埼玉県所沢市)。木材市場の徹底活用、板目利用による原材料コストの半減化、新製品の共同開発などに取り組む守谷和夫社長。さらにこの春から耐火、シロアリ対策の新しいホウ酸、ホウ砂、ナノ物質の銀、銅などを材料とした商品開発を始めるという。本誌取材班は、狭山湖近くにある守谷建具の工場を訪問。建具製造の新しい時代の息吹きを伝える現場をレポートする。

【詳細は 新住宅ジャーナル 2012年6月号】